「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した取組み状況

2024年3月

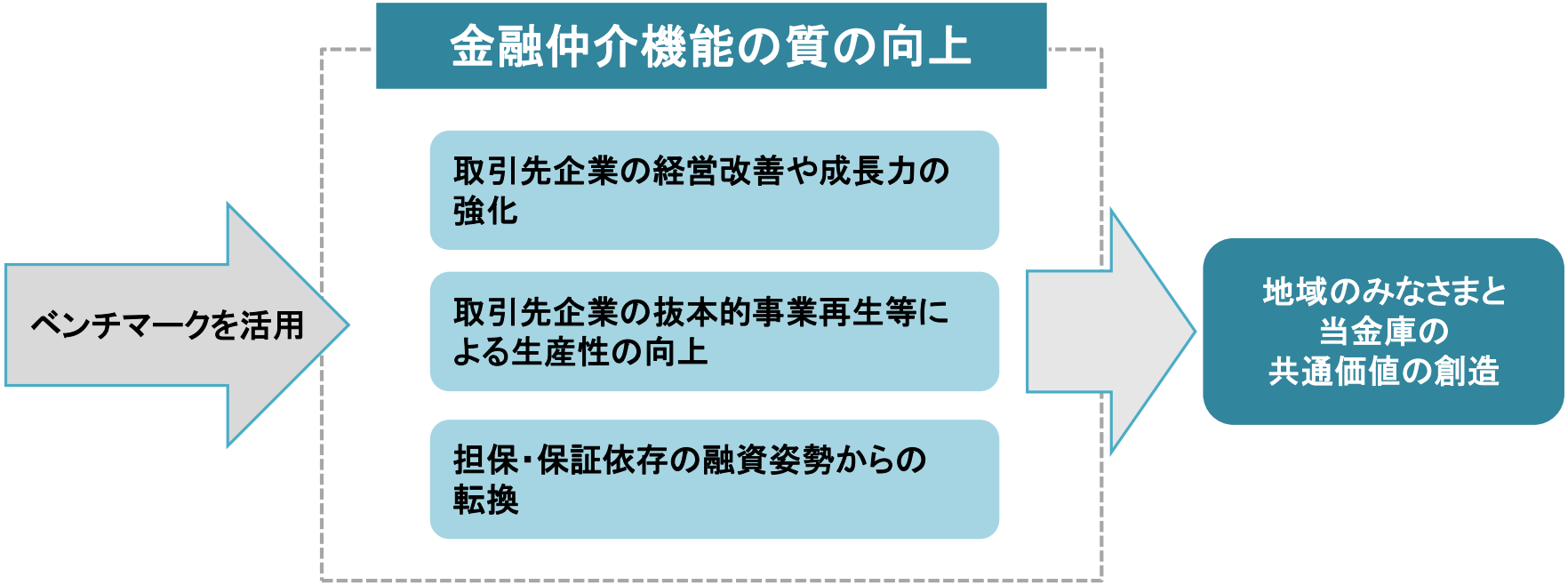
福井信用金庫

1.「金融仲介機能のベンチマーク」への取組み方針

- 当金庫の取組み方針

当金庫では、「地域密着型金融」を推進し、金融仲介機能の発揮に向けた取組みを実施しております。その取組みの自己点検や自己評価を行うために、公表されたベンチマークを活用しています。

また、ベンチマークをお客さまに開示し、金融仲介機能の発揮に向けた取組みに係る十分な情報提供に努めることで、地域のみなさまと当金庫の共通価値の創造に取り組んで参ります。



2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 取引先企業の経営改善や成長力の強化

≪共通ベンチマーク1≫

金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数及び同先に対する融資額

	2024.3	2023.3
メイン先数	801先	835先
うち経営指標等が改善した先数	656先	660先
メイン先の融資残高	886億円	919億円

●メイン先数‥単体で融資残高が30百万円以上の先で、融資シェア50%以上の先
●主な経営指標‥売上高、売上営業利益率等

	2024.3	2023.3	2022.3
経営指標等が改善した先に係る 3年間の事業年度末の融資額推移	750億円	753億円	745億円

当金庫をメインバンクとしてご利用いただいている取引先企業のうち81%の先で経営指標等が改善

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

≪共通ベンチマーク2≫

金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

	2024.3	2023.3		2024.3	2023.3		2024.3	2023.3
条件変更総数	565先	524先	うち 計画策定先	19先	28先	好調先	9先	7先
						順調先	2先	3先
						不調先	8先	18先

●経営改善計画策定先･･･対象先は要注意先以下の条件変更先で、
実抜計画･合実計画策定先
●計画進捗の計測指標･･･実態修正CFと計画数値の対比の達成率
●好調･･･120%超、順調･･･80～120%、不調･･･80%未満

貸付条件変更を実施し、かつ経営改善計画を策定している取引先のうち、約57%の計画が順調に進捗

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

≪共通ベンチマーク3≫

当金庫が関与した創業、第二創業の件数

	2024.3	2023.3		2024.3	2023.3
当金庫が関与した創業件数	76先	72先	当金庫が関与した第二創業件数	11先	8先

●創業･･･創業時または創業1年以内の事業者に対し、運転･設備資金を融資した先
●第二創業･･･既存事業者に対し新分野事業参入の融資に繋がったもの

計87先の取引先企業の創業支援に関与

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

≪共通ベンチマーク4≫

ライフステージ別の与信先数（先数単体ベース）及び融資残高

		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	2024.3	5,728先	276先	252先	4,442先	172先	586先
	2023.3	5,729先	245先	222先	4,435先	281先	546先
上記与信先に係る融資残高	2024.3	1,741億円	124億円	113億円	1,099億円	36億円	368億円
	2023.3	1,728億円	83億円	131億円	1,093億円	70億円	349億円

●ライフステージの分類・・・・・ 個人事業主は創業時期の把握が困難なため、創業期には分類しない
5期連続した売上高データが無い先は、安定期に分類する

●ライフステージ区分基準・・・ 創業期：創業、第二創業から5年までの先
成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超の先
安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%から80%の先
低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満の先
再生期：貸付条件の変更または延滞がある先

全与信先の81%超が「成長期」、「安定期」に区分

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

≪共通ベンチマーク5≫

金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数、融資額及び全与信先数、融資額に占める割合（先数単体ベース）

	先数		融資残高	
	2024.3	2023.3	2024.3	2023.3
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	4,787先	4,880先	1,412億円	1,412億円
上記件数の全与信先数及び該当与信先の融資残高に占める割合	83.6%	85.2%	81.1%	81.7%

●事業性評価先の対象・・・2021年3月末を基準に、融資情報管理システム「融資推進個別シート」に事業性評価項目が入力されている先

●事業性評価とは・・・・・・・取引先企業の財務データや担保・保証に過度にとらわれず、取引先企業との対話を通じて、事業の内容や成長可能性などを適切に評価すること

事業性評価の融資残高は事業資金の81%を占める

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

≪選択ベンチマーク1≫

全取引先数と地域の取引先数

	福井県内		福井県外		全取引先数	
	2024.3	2023.3	2024.3	2023.3	2024.3	2023.3
地域別取引先数	5,719先	5,720先	9先	9先	5,728先	5,729先

≪選択ベンチマーク2≫

メイン取引先数、及び全取引先数に占める割合（先数単体ベース）

	2024.3	2023.3
メイン取引先数	801先	835先
全取引先数に占める割合	14.0%	14.6%

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

≪選択ベンチマーク3≫

経営者保証に関するガイドラインの活用先数、及び全与信先数に占める割合

	全与信先数①		ガイドライン活用先数②		②／①	
	2024.3	2023.3	2024.3	2023.3	2024.3	2023.3
経営者保証に関するガイドラインの活用先数、及び全与信先数に占める割合	5,728先	5,729先	685先	841先	12.0%	14.7%

- 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

≪選択ベンチマーク4≫

創業支援先数（支援内容別）

		2024.3	2023.3
①創業計画の策定支援		87先	80先
②創業期の取引先への融資	（プロパー）	16先	17先
	（信用保証付）	71先	62先
③政府系金融機関や創業支援機関の紹介		0先	0先
④ベンチャー企業への助成金・融資・投資		0先	0先

※支援内容につきましては、重複しております。

2.「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

- 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

≪選択ベンチマーク5≫

販路開拓支援を行った先数

	合　計				
			福井県内	福井県外	海外
販路開拓支援を行った先数	2024.3	303先	132先	169先	2先
	2023.3	451先	156先	270先	25先

販路拡大を目的としたビジネスマッチング等への取組み

≪選択ベンチマーク6≫

Ｍ＆Ａ支援先数

	2024.3	2023.3
Ｍ＆Ａ支援先数	11先	11先

Ｍ＆Ａのニーズがある事業者に対し、
支援機関へ紹介等を行ったもの

≪選択ベンチマーク7≫

事業承継支援先数

	2024.3	2023.3
事業承継支援先数	31先	42先

事業承継のニーズがある事業者に対し、
支援機関へ紹介等を行ったもの

ともに未来へ

福井信用金庫

本件に関するお問い合わせ先

総合企画部　総合企画課
電話　0776－25－8544

ベンチマーク項目における表現や指標などにつきましては、金融庁から公表されているものを記載しておりますので、ご了承ください。